ウチダ IT ソリューションフェア2006

第31・32回 MICS ユーザー講習会

2006年11月28日・29日

◆ 講習内容 ◆









簡単な共通寸法設定方法

下図の様に、設計データを作成した後に、敷地サイズが700×900分(実線)から1000×800 分(点線)に変更になった場合、簡単な共通寸法式を入力して設計データを作成しておくと一度 に部材の長さ変更が可能になります。

親柱や、面取りなどの細かな寸法は「共通寸法設定」で設定しないと変更できませんが、部品 を積む際に、パラメータ寸法に簡単な共通寸法式を入力しておくと長さなどの変更が可能です。 また、目地幅も一度に変更することができます。



設計データには、間口=W、奥行=S、目地=Mという変数が設けられています。 この変数を利用して、配置する際にパラメータ寸法に式を入力します。



部材寸法入力方法



「 」と「 」の階段部材の入力方法



敷地間口から親柱間口寸法×2を引いた値になります。

寸法Aに【W-110*2】を入力します。

目地に【M】を入力します。



「 」と「 」の腰石部材の入力方法



敷地奥行から親柱奥行寸法を引いた値の半分になります。

寸法Bに【(S-140)/2】を入力します。

目地に【M】を入力します。

50 W W-50+2 5 50

「」の腰石部材の入力方法

敷地間口から巻き石厚み寸法×2を引いた値になります。

寸法 A に【W - 50 * 2】を入力します。

目地に【M】を入力します。

以上で設定は終了です。





敷地寸法&目地寸法変更方法

まず、目地の設定箇所と目地抜きの切数合計の確認をしてみます。

目地の設定箇所の確認は、【目地】ボタンを押します。設定されている箇所に目地が表示されま す。今積んである部材全体の切数の確認は、【部】のボタンを押すと画面左下に表示されます。



目地幅を変更します。

【固定共通寸法変更】又は、[ファイル] - [プロパティ]
 - [固定共通寸法変更]を選択します。画面の右側に、
 [共通寸法設定値固定寸法変更] 画面が表示されます。



- 2. 「M」に数値を入力して【Enter】で確定します。
- 3. 【OK】を押して画面を閉じます。

二 共 i					
				_[OK
				Ī	キャンセル
変	変	変数値	再.	備考	
W S M	700 900 5	700.000 900.000 5.000		間口 奥行 目地	

【目地】ボタンを押して、目地幅が変更になったことを確認してみましょう。また、目地寸法を 変更した結果、切数の合計が変更されたことが分かります。

6	部	1	15	¢й	當日	, ⁰ ,	€]	* ¥	$\alpha \times$	124	Ξ
目 X= 目 X=	:		Υ= Υ=	:	2	?= ?=					
指定して	くださ(λ.		7.00	× 9.0)0 ×	2.00	尺	20.270	00切	

変更前

6 8	部	1	1	i di	삼	67 ⁰	* ₫	*	int	\times	124	E.A
気目 X= 気目 X=	:		Υ= Υ=	:		Z= Z=				× ×		
指定して	てくださし	١		7.00	× 9	9.00	× 2.	00 尺	20	.1350	10切	

変更後

(意地リイズ政定 🔀	
注意 目地抜きの切数を出すには、敷地サイズ設定において、 「切数計算時の目地の扱い」を【目地抜き】にして おかなくてはいけません。	th d/ 1 / x 3 x x	
	- URISH 編140/年(2)年(2) - 3.0000	

敷地サイズの変更を行います。

- 【敷地展開】又は、[ファイル] [プロパティ]
 [敷地展開]を選択します。敷地展開の画面 が表示されます。
- 2. 新しい敷地サイズに【10】(間口)、【8】(奥 行)を入力し、【OK】で画面を閉じます。

現在の敷	牧地サイズ ―		ОК
	7尺	⁹ 尺	
行しい場	牧地サイズ ―		
	10 尺	8 尺	

切数の確認をしてみて下さい。



注意

今回ご説明した簡単な共通寸法設定は、パラメータ寸法に変数と実数値を利用して部材の伸 縮をしましたが、敷地単位を変更すると正しく変更されません。



図面編集で「目地抜き寸法」を付加する手順をご説明します。

図面編集で寸法付けする場合に「Shift」キーを押しながら頂点を選択することで、目地抜き寸 法を付加することが可能です。その場合の制限事項としては「墓石設計」で目地を入れておくこ とが必要となります。

目地抜き寸法の付加手順

通常の寸法付加手順と同じように「頂点選択」ボタン、または「線分選択」ボタンを押します。



次に、「Shift」キーを押しながら目地抜き寸法を付けたい頂点を選択して、[右クリック]で適した寸法表記を選択すると、目地抜き寸法が付加されます。





ダウンロードした外柵データ 「内田家墓所」をご使用下さい

さまざまなレイアウトを作成し,幅のある提案図面を作成する手順をご説明します. 図面出力では,オリジナリティあるレイアウトを作成し,保存することが可能です.また,新 規設計において,図面出力を立ち上げた際に,必要な図面レイアウトを複数作成できます.一度 に必要な図面を作成できるので、図面ごとにレイアウトを組み、ページを編集する手間が省け、 工数の削減になります。

レイアウト作成方法(図面管理の外柵管理情報とのリンク設定)

設計データを作成する最初の過程で図面管理の外柵管理情報を入力しますが,その画面とリンクして表示する設定をご説明します.

今回ご説明する外柵管理情報は,右図の様にして設計をしています.

外柵名称の他,使用者に「内田」を入力しています.



下図の表紙を作成してみましょう.リンク設定箇所は以下の様になっております. 今回は既に用意してある表紙レイアウトを利用し,「内田 様」と「会社ロゴデータ」の作成 手順のご説明を致します.



図面出力を立ち上げ,レイアウト一覧から「P1 表紙」(今回すでに作成してあるレイアウト) を選択します.

「<u>内田 様</u>」を作成します.

1. 右クリックをし【新規枠作成】を選択して , とクリックし,文字を入れる枠を作成します. をクリックすると右図のメニューが表示されるので,【文字列枠】を選択します.



[文字列枠設定]画面が表示されるので,フォントや文字の大きさを右図の様に指定します.

文字列枠設定				X
フォント名(E) [HG行	書作	×	OK Alan dru	
文字の高を出	15 ::: (mm)		44700	-
ここにテキストを入力(図)	F +**/0)	E (hubh	E 75.8-54.44	
	入于(四)	I 19999Φ	1 709-9100	<u> </u>
<				
			-%Q-	_)

 外柵管理情報とリンク設定を行うの で、【一覧】ボタンを選択します.

> 右図のデータ選択画面が表示されま す.

「使用者」の箇所とリンクをするので,
 「使用者」を選択して【OK】を押します.

データ運転		E
任意入力 外信成日 作成問 基地名 勝 地名 斯	内田家基所 2006/11/13	へ OK キャンセル
1995ERF	内田	
は年齢の 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「日本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「一本」 「 「一本」 「 「一本」 「 「一本」 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	7800×8300×5320(寸) 7800×8300×5320(寸) 間口7800寸 奥行4300寸 2006年11月15日 2006月11月15日 11月15日 11月15日 11月15日 11月15日 2~ザ~2 2~ザ~3	v

 データ選択画面を閉じると,文字枠列 設定画面に「%使用者%」と入力され るので,1つスペースを入れ,「様」を 入力し【OK】で画面を閉じます.

「%使用者%」がリンク設定の表記 になります.

文字列枠設定			X
フォント名(日)	HG行書体	Ŧ	OK SHOL
文字の高き団	15 (mm)		
- ここにテキストを入	力(E) (二 大本(P))	E (01-20)	E 7.8-50.00
N使用者N 様	1 ATW	1 120224	× 133-7154
			1
<			
			<u> </u>



会社ロゴ画像を作成します.

1. 画像を挿入しますので、【新規枠作成】で【画像枠】を作成します.



2. [画像ファイルの選択]画面が表示されるので,データを選択し,【開く】を押します.

	R			2 🗷	
7+11.0場所印 SPIUtine SPIUtine SPIUtine SPIUtine		-) + & d 🖽		0 -************************************	会社のロゴデータは,あらかじめ画像 データとして作成し 保存しておかなくて
7+116名(1) 7+1160種類①	P>+F11126株式会社01ax 画体2+f5件beg+Wa+be	e 🕅 >dat) 💌 👳	8400 12/84		

<u>リンク設定一覧</u>

データ選択項目	文字列枠の表記	リン	 ク内容
任意入力	-	文字を任意で入力	
外柵名	%外柵名%		
作成日	%作成日%		
作成者	%作成者%	-	Plate (2): 2006411/13B (2006/11/13 -
納期	%納期%	-	作或者(4)
墓地名	%墓地名%	-	8/88(0): 2006/12/15 •
	%施工場所%	-	施工地所(2)
注記	%注記%	図面管理の外柵管理情報	注記①:
使用者	%使用者%	-	(6用者位) 戸田
住所1	%住所1%	-	郵便委号(2)
住所2	%住所2%	-	(±m1(8)) (±m2(2))
郵便番号	<u>%</u> 郵便番号%		TEL199
FAX No	%FAX No%	-	TEL2(0):
TEL 1	%TEL1%	-	0K 4+/t/
TEL 2	%TEL 2 %	-	
		3面図共通のスケール	
共通スケール 	%共通スケール%	表記例 1/10	
		外観図のスケール	
外観スケール	%外観スケール%	表記例 1/10	
ᆈᇷᅭᆺᆕᅦ	ᇱᄵᇷᅭᆺᆕᇵᇲ	間口×奥行×高さ寸法を <u>敷地</u>	単 <u>位</u> で表示
外観ザ1 ス 	%外観サイス %	表記例 7.800×8.300×5.320)(尺)
が知せくずっ	04 45 55 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	間口×奥行×高さ寸法を <u>部材</u>	単位で表示
外観リイス2	% が 能 リ 1 ス 2 %	表記例 780.00 × 830.00 × 53	2.00(分)
動地サイブ 1	06 動++++ イブ106	敷地サイズ	
		表記例 間口: 7.800 尺 奥谷	亍:8.300尺
動地サイブ?	%動物サイブ2%	敷地サイズと3面図共通スケ	ール
		表記例 間口: 7.800 尺 奥谷	亍:8.300尺(1/10)
今日の日付 1	%今日の日付1%	2006年11月17日	
今日の日付 2	%今日の日付 2 %	2006/11/17	
今日の日付 3	%今日の日付3%	11月17日	
今日の日付4	%今日の日付4%	11/17	
ユーザーデータ1	%ユーザーデータ1%	<u>文字枠初期設定</u> のユーザー設定	定1~6
ユーザーデータ2	%ユーザーデータ2%		
ユーザーデータ3	%ユーザーデータ3%	文字枠初期設定箇所	
ユーザーデータ4	%ユーザーデータ4%	図面出力メニューバー	
ユーザーデータ5	%ユーザーデータ5%	[設定] - [図面出力設定] -	[文字枠初期設定]
ユーザーデータ6	%ユーザーデータ6%		
文字枠の「情報選抜	R」のリンク箇所も,上記	こと同じです.	

文字列枠の表記は、直接上記のように入力しても反映されます.

外観・敷地サイズの小数部桁数の設定は,[MICS環境設定]-[その他]の「小数部桁数表示」の【敷地】で設定します.

レイアウトの保存方法

1. 作成した表紙のレイアウトを保存します. メニューバーの[レイアウトマスタ]-[現在のページをマスタ に追加]を選択します.

 表紙を作成した元のレイアウトに上書きするか,名 前を変更するかを聞いてきますので,今回は,上書 きなので,【はい】を選択します.



Planout	
⚠	同じ名前のレイアウト(P1 表紙)がレイアウトマスタに存在します レイアウトマスタを更新しますか? 更新する場合は(1)、5 名前を変更する場合は"しいえ"を 伴存しない場合は"キャンセル"を発明してくだだい
Ĺ	はい(y) (111まい) キャンセル



初期レイアウトの設定方法

1. メニューバーの[設定]-[図面出力設定]を選択します.

[図面出力設定]画面が表示されます.

- 2. 今回は,7ページの初期レイアウトを設定しますので,7 のチェックボックスにチェックを入れます.
 2 から6までのチェックボックスに自動でチェックが 入ります。
- それぞれ、を押し、レイアウトを選択します、今回は既に2から7のレイアウトを設定していますので、1のを 押し「P1 表示」に設定します。

	設定(S)	起動(S)	AN
	グリッド	設定(G)	•
-	図面出	力設定(P)	

1	Big The second	100	U Defet
-	22941-224	-	U netts
-	10.08+2.80	•	W MIERS
	P-4 85-538	•	Patra
8	PS #4779-84	•	9 mers
	PORM		₩ rsiters
Ŧ	PINTATE		U MIEYS
٠	. C.	- 1	C DATE
٩.		2	IT NOTS
78	11		(" INKERS

以上で設定が終了しましたので,一度図面出力を<u>保存せず</u>終了します. もう一度図面出力を立ち上げて7ページ作成されているかの確認を行います.

注意

画像データは1図面ごとの設定になります.画像枠を選択して挿入する画像を選択し直します.また,一覧表についても,設定が必要な場合があります.

一覧表の設定方法

P7ページ目の加工指示一覧表の設定方法をご説明します. 一覧表は,表示項目と表示行数を指定することができます.

- 1. 加工指示一覧表を選択し,右クリックの【編集】を選択します.
- 2. [リスト編集]画面が表示されるので,フォントと文字のサイズを 指定します.



用紙サイズに対して、一覧表幅が大きすぎるので項目を詰めます。
 項目幅を詰めたい場合や、表示したくない場合は、の区切り線

にカーソルを持っていき,ドラックして項目幅を調節します.今回は、「磨き・仕上げ」の 項目を詰めます。

項目順序を並べ替えたい場合は,項目を任意の場所にドラックすると移動されます。 表示したい表番号の開始行と終了行をして表示することも可能です。



フォンフォ	ット設定 ント名 MS =	ゴシック	¥	フォン	トサイズ	1	5		(mm)	(OK
表示調	安定 ページごと ――			行番号指》	Ē						
1	ジ目	行数 10	檃	始行 📔		終	了行	2			
加工指	示一覧表										適用
No	部材名称	切数	数量	切数計	切数寸》	£				単位	
1	路段	0.47360	1	0.474	29.6	*	8	*	2	्र	
2	くり段	1.23552	1	1.236	39.6	*	7.8	*	4	चे	
3	巻石横側	1.55600	2	3.112	5	*	77.8	*	4	1	
4	巻石後側	1.35200	1	1.352	67.6	*	5	*	4	ন	
- 33	巻石前側	0.48000	2	0.960	24	*	5	*	4	寸	
0	玉板横側	1.03800	4	4.152	3	*	34.6	*	10	寸	
6	工 北后2条/即	0.96300	2	1.926	3	*	32.1	*	10	ন	
5 6 7	玉4001夏1割	0 53000	2	1.140	3	*	19	*	10	寸	
6 7 8	玉板手前	0.5/000	2.00						1.1.4.1.000		
5 6 7 8 9	玉板手前 小柱	0.57000	ī	1.680	4	*	4	*	15	া	

注意

各一覧の列幅や非表示の情報は,図面データごとには保存されません.したがって,設 定を変更するとすでに挿入されている他の図面の一覧にも影響します.





ダウンロードした外柵データ 「部品詳細図要(7888)」 「部品詳細図要(レイアウト枠)」 をご使用下さい

部品詳細図では,墓石設計で作成した設計データの個別の部品ひとつひとつに対して詳細な図 面を作成することができます.発注ミスをなくすため、わかりやすい図面を作成することが必要 です.

視点変更の方法

部品詳細図では,個々の部材に対して詳細な図面を作成します.単純な形状の部材であれば外 観図のみの図面でも形状を伝えることができますが(下図1)、複雑な形状の場合は右側面図や 正面図などを併用し、形状を正確に伝える必要があります.(下図2)



「7888」の部材の図面に、下から見た視点の図面を追加してみましょう。(下図3) 下図3



- 1 部材を選択し【右クリック】-【全画面編集】を選択します.
- 2 【右クリック】-【新規枠作成】で「外観図」を挿入します.
- 3 新しく挿入した「外観図」の視点を変更します. 枠を選択し【表示】-【視点変更】-【プリセット視点】-【下から】を選択します.
- 4 一括点線隠線処理を行います.
- 5 図面編集を行い,磨きマークを追加します.

同じ操作の繰り返しを減らすためには

以上の手順で必要に応じた視点変更やレイアウトの作成を行うことができます. しかし,別の外柵で同じ部材を使用した場合,改めて部品詳細図で編集作業を行う必要があり ます.同じ作業の繰り返しを減らすために「レイアウトの保存」機能を活用しましょう. ある程度寸法が決まっている竿石、付属品などの図面に効果を発揮します.

1 部品を選択し【右クリック】-【プロパティ】を選択します.



2 『部材レイアウト枠』ダイアログが表示されます.
 【保存】を押します.

部材レイアウト枠		×
部材名称 竿石		
磨き 全面磨き		
図面枠を表示する 部尺を統一する レイアウト縮尺 外観共通縮尺 その他共通縮尺 加工図共通縮尿	0 12.5 16 2 0	(1/) 0 0
_ レイアウトサイズ—		保存
縦サイズ(mm)	80.39	ОК
横サイズ(mm)	144.39	キャンセル

3 『名前をつけて保存』ダイアログが表示されます. わかりやすい名前をつけ【保存】を押します.保存する場所は「MLPData」です。 『部材レイアウト枠』ダイアログは【OK】を押して閉じます.

名前を付けて保存					?	×
保存する場所①:	C MLPData	+	£	r	•	
ファイル名(<u>N</u>):	部品詳細図用(7888)作成用NoOO1.mlp			1	保存(<u>S</u>)	i
ファイルの種類(工):	出力データファイル (*.mlp)		-	*	キャンセル	1

通常は,保存場所を変える必要はありません.

4 保存した出力データ枠は,部品詳細図か図面出力で呼び出し,使用することが可能です.

<出力データ枠の呼び出し方法>

部品詳細図で部材を選択し【右クリック】-【全画面編集】を選択します. 不要な図面枠は削除します.(Ctrlキーで枠の複数選択が可能です.) 【右クリック】-【新規枠作成】-【出力データ枠】を選択します. 登録した出力データ枠が一覧で表示されます.

サムネイル表示					E
C#Program Files#Mics#Mester#MLPData P ファイルをコピー	 参照、 服務のクリア 	ページ 土 /1 ファイル教:1	82 (S	코 배환 글	
2詳細区用(7000)作成用No001.wl					
7					

データを選択し【OK】を押します.

追加した出力データ枠は,通常の図面枠と同様に編集可能です.

寸法はレイアウト枠保存時の数値です。

墓石設計での設計寸法が登録時と異なる場合は,図面編集で寸法を修正する必要があります.



MICS シリーズのオプション,カラー図面作成ソフト「MICS/Art」での石目の貼り付け作業を簡潔に済ますことができます.

- 材質に画像の関連付けを行います.
 図面管理の【ツール】 【マスタセットアップ】を起動します.
 この「マスタセットアップ」から MICS のそれぞれのマスタの設定変更や新規登録を行います.
- 2 「材質マスタ」を選択します.
 「材質マスタ」で材質と、それに対応する石目写真を関係付けます.
 今回は初期設定で登録されている材質「101 稲田御影石」に材質を設定します.

補足 材質を新規に登録するには マスタダイアログ左側に数字 3 桁で材質コードが表示されています.上から「100」「101」 「102」「103」と続き,次が「120」になっています.材質マスタに新しく材質を登録する場 合には「104」「105」などの空き番号を使用します.手動で材質コードを入力し,材質や販 売単価,仕入原価などの設定を行います.材質色の設定を行い,最後に【登録】ボタンを押 せば,完了です.既に登録されている材質を選んで作業を行うと,新規登録ではなく変更に なります.

3 「101 稲田御影石」を選択し、【材質色設定】を押します.

材質マスタ						材料色质定
材質コード	材質名				214	OK Cancel クリア CWProgram Files¥W011国産材 💌 参
300	福島綱影石				2217	
1						CilProgram Files#Mics#MASTER#Texture#0
販売単価	仕入原语 加二	工費単価	加工費原価		AUR	AT STATISTICS AND AND A STATISTICS
00000	10000 0		0			さくらみかけた (ジェッ
					終了	
色1 色;	2 163	色4				A STATE OF
					再统込	
1 1	1			材質色設定		
テクスチャ画像	の場所			\sim		Rold Ma
C#Program File	eoWMicoWMASTER#Te	xture¥01068	目写真¥011回度		6001	き たいふ (2000)
						400000
材質コード	材質名	販売単価	住入原借	加工費単価		01 02 MINING
100	福島御影石	00000	10000	0		と と かさとみかげ
101	TREAT 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	21000	10560	0		
103	不正常的影石	12000	6000	ŏ		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
120	大公石	19000	9090	ŏ		
130	純平石	2400	1200	ŏ		1000100 万万0人・部十人
140	根庭川石	6000	3000	ŏ		
150	編山石	6000	3000	0		
200	赤條小松石	20000	10000	Ó		
201	福島小松石	24000	12000	0		
202	本小松石	72000	36000	õ		
208	新小校石	26000	12000	ő		
204	甲州小松石	35000	18000	0		
300	牛把毒石	200000	90000	ŏ		
310	\$800.T	50000	25000	ů.		
320	採用石	8000	4000	Ö		
330	夏 王石	28000	13200	0		
340	万成石	25000	12500	Ó		
250	波地石	20000	25000	0		
360	(ALIA	16400	8200	ő		
400	慶治石 細目特	240000	120000	õ		
401	康治石 細目谷	100000	50000	ů v		
100	704 704	85555	00000			

4 『材質色設定』ダイアログが表示されます.【参照】を押してください.

データの参照先は「C:¥Program Files¥ARCRENDER 2000¥Library¥MICS/Art ¥010 石目写真¥011 国産材」です.(国産材,外国材いずれかを選択可能です.)

カラー図面作成ソフト「MICS/Art バージョン 1.32」をご利用のお客様は上記の場所 にデータが格納されています.

カラー図面作成ソフト「MICS/Art バージョン 1.5」をご利用のお客様は「C:¥Program Files¥ARCRENDER 2000¥Library¥Tutorial¥010 石目写真¥011 国産材」にデータ が格納されています.

材質に関連づける画像を選択し、【登録】と【終了】を押します. (上書き確認のメッセージが表示されます)

マスタセットアップ		\mathbf{X}
上書きしてよろしい	ですか?	
((いいえ(<u>N</u>)	

- 5 マスタセットアップを【保存終了】を押して閉じます.
- 6 墓石設計で材質を設定します.
 部材を選択し、【右クリック】 【部材属性変更】を選択します.





7 材質から「101 稲田御影石」を選択し【更新】-【OK】を押します.

『部材属性変更』ダイアログで複数の部材の設計色,種別,材質をまとめて設定することがで きます.配置時にひとつずつ設定することも可能です.いずれの設定も項目内の【更新】を 押すと確定されます.(【OK】だけ押しても変更されません.)

	部材	属性多	<u>ب</u>										×	
1	配置部标 選択部标	तः तः	切数 20. 20.	t 270 .270	原価 162,1 162,1	60 60	積算 324, 324,	[.320 .320	162,16 162,16	0 0	+	OK iyiyeli		
	番号 BK001 BK002 BK003 BK004 BK005 BK005	部材 親柱 羽目 羽目 羽目 段	名称 〈	切数 3.080 1.890 1.890 2.980 1.904 1.804	種	種 種.未未未未去	材 101 101 101 101 101 101	材質名) 稲田御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御御	称 商 影石 影石 影石 影石 影石	. 🕅	品名	^际 更新 影石	тэ ī J	「ると材質「稲田御 が設定されます
	BK008 BK008 BK009	粮柱 羽目 羽目	····	3.080 1.890 1.890		未… 未… 未… 未…	101 101 101	稲田御 稲田御 稲田御	2日 12日 12日 12日 12日 12日 12日 12日 12日 12日 1	J				

- 8 Art 変換の設定を確認します.
 図面管理の【オプション】-【MICS/Art 変換】を起動します.
- 9 【表示】-【設定】を選択します.
 「面をテクスチャで表示する」にチェックが付いているかを確認し【OK】を押します.

設定
 ジェーディング表示で線を色別に表示する() ジェーディング表示で面を色別に表示する() ジェーディング表示で面を色別に表示する()
 変換時サムネールを生成する(出) ✓ 変換時フムージングする(S) ✓ Noise(N) 1 (模様の大きさです) 0.5 □ レングリング時にジャギ取りする(A) 2 出力ビクセル数(P) 2100 × 1500

- 10 【ファイル】-【Art 変換】を行います.
- 11 【起動】-【Art 変換】でArt を起動します. 起動すると,すでに石目が張り付いた状態になっているのを確認してください.

メールで MICS データをやりとりしている場合など,マスタが異なる環境で作成したデー タは,テクスチャマッピング設定は反映されませんので,ご注意ください.